議会ポスト 意見等への回答

作成日:令和5年9月11日

作成者:上越市議会議長

寄せられた意見等

空き家税の検討を

ようやく相続登記の法整備がされましたが、今の税制では更に空き家が増える一方です。国庫帰属制度も出来ましたが、更地にしないと要件に当てはまりません。「自身も親が亡くなれば国庫帰属制度を利用したいですが、仲町の町屋は解体費用もバカになりません」

京都市では空き家税がスタートします。目的は異なりますが、上越でも空き家税導入され、特定空き家の括り無しに、解体費用の助成金拡充など図るべきだと思いますが、議会の考えは如何でしょうか?

また全国市議長会等で更地にすると固定資産税が高くなる点を取りまとめ、更地に した場合の税率を下げて、人の住んでいない物件は更地より高い税率にするなどしな いと、空き家は増える一方でと思いますが、議長のお考えは如何でしょうか?

目的税導入にはかなりハードルが高いと思いますが、今やらないと城下町は空き家だらけになってしまいます。

回答-

この度は、空き家に関するご意見を頂き、ありがとうございます。

市の住宅行政を所管する市議会農政建設常任委員会では、空き家等の除去費への補助制度をはじめとした市の空き家対策・施策について議論しております。

頂いたご意見のうち、特定空き家等への認定の有無にかかわらず、広く空き家等の除却に補助金を拡充すべきとのご意見につきましては、現在、市の制度で空き家等の除却も補助金交付の対象としておりますが、京都市の法定外地方税の事例等今回のご意見を農政建設常任委員会委員も含めた全議員に周知し、これからの議論に役立ててまいります。

また、本年、新潟県市議会議長会が空き家対策に対する財政支援を国に要望するよう北信越市議会議長会総会の議題として提出し、採択されたことは、当職でも承知しているところであり、今後も、議長会を通じた国への要望の動向に注視してまいります。頂いたご意見についても、当市議会における各会派や議員間での議論に資するよう、全議員に周知し、情報共有を図りたいと考えております。

今後も当市議会は、市民の皆さんの声を積極的にお聴きし、議会の責務を果たして まいります。